

主催 財団法人都市みらい推進機構 後援 国土交通省

平成22年度 土地活用モデル大賞 募集要領

「土地活用モデル大賞」は今後の土地活用のモデルとなるプロジェクトを表彰し、シンポジウムなどで広く公表するものです。

平成22年度「土地活用モデル大賞」を以下のとおり募集いたします。下記の要領に従いご応募下さい。

1. 目的

人口減少・少子高齢化の進行、産業構造の変化、世界規模での温暖化の進行等、土地の需要や土地利用に影響を及ぼす社会・経済の状況に大きな変化が生じる中、地域レベルでは良好な環境や景観の保全、安全安心な地域社会の形成、中心市街地の活性化などが求められています。

当機構では、こうした課題を踏まえて土地の有効活用や適切な維持管理に取り組み、土地活用の模範的事例、「成功モデル」となる事例を募集し、優れた事例について「国土交通大臣賞」をはじめとする表彰を行い、優れた土地活用を全国的に紹介しその普及を図ります。

(土地活用モデル大賞受賞プロジェクトは、本年10月の土地月間において表彰する予定です。)

2. 対象の要件

対象とする土地活用事例は、社会・経済、地域の課題を認識しその解決に向けて、土地の活用・再生利用・保全利用を図り、周辺地区の活性化や環境改善に寄与しているものであって、次の要件のすべてに該当するものとします。

(すでに土地活用モデル大賞に応募されたものも含みます。)

- 従前の状態から、より望ましい土地の活用や再生的利用、保全的な利用などが図られたもの
(例えば、新規開発、再開発、既存建物のコンバージョンや保全的な利用、河川敷や鉄道敷等の有効活用、緑地等の再生・活用、オープンスペースの有効活用など)
- 平成12年以降に施設開設され、現時点において適切な運営管理がなされており、健全に機能しているもの

3. 応募者の資格

土地活用に携わった事業者（法人（法人内のチームを含む）、NPO、任意団体（TMOなど）、個人、及び地方公共団体とします。具体的には土地活用プロジェクトのいずれかの段階^{※1}について主体的に携わった者（原則として施設所有者の同意が得られないプロジェクトではないこと）とします。

※1 土地活用プロジェクトの諸段階の例

- まちづくりの方針に基づく土地活用構想・計画の立案
- 適切な施設立地・都市機能導入
（適切な都市サービス、都市環境などの提供）
- 効果的な敷地整序
- 土地の所有、利用に関する工夫
- 資金調達に関する工夫
- 円滑な事業実施のための公民連携
- 事業採算性を含む総合的土地活用事業マネジメント
- 施設の運営と管理
- その他の重要な業務

4. 応募方法、応募先

応募しようとする方は、『応募エントリー用紙』によるエントリーの上、『応募申請書』『応募図書』にてご応募下さい。

『応募エントリー用紙』は『応募エントリー用紙記入要領』を参照の上、応募エントリー用紙に必要事項を記入し、下記までメール、ファクシミリ、郵送もしくは持参にてエントリーください。

『応募申請書』『応募図書』は『応募図書等記入要領』を参照の上作成し、下記の応募先まで郵送またはご持参にてご応募ください。（「8. 応募図書等」に記載する資料を提出下さい。）

エントリー、応募先

：メールアドレス chousa@toshimirai.jp

：住所ほか 〒112-0013 東京都文京区音羽 2-2-2 アベニュー音羽 3F
財団法人都市みらい推進機構内土地活用モデル大賞事務局宛

TEL：03-5976-5860 FAX：03-5976-5858

担当：森田、林

5. 募集期間及び表彰までのスケジュール

- ・エントリー締切：平成22年8月6日（金）まで
 エントリーは受付番号をお知らせするためのものです。
 8月6日を過ぎても、エントリーは受け付けます。
- ・募集締切：平成22年8月20日（金）午後5時（必着）
- ・審査：1次審査 平成22年9月2日(木)
 1次審査結果をホームページにて公表
- 最終審査 平成22年10月4日(月)
 審査結果内定通知 平成22年10月上旬
- ・表彰：表彰日時 平成22年10月22日（金）

6. 審査

(1) 審査委員会

当機構に設置された「平成22年度 土地活用モデル大賞 審査委員会」において、審査を行います。

(2) 審査対象

審査の対象は「土地が有効活用された土地活用プロジェクト」とします。

(3) 審査資料

審査資料として、「プロジェクト関係者名簿」「地区概要調書」「プロジェクト調書」及び「土地活用現況調書」を提出していただきます。

(4) 審査の進め方

審査の手順は以下のとおりです。

①審査準備

1次審査にあたり、事務局で審査準備を行います。

・応募資料の確認

提出された資料に関して不明箇所等が認められる場合、必要に応じて応募者に対する聴き取りを行います。

・応募資格の確認

応募者の主たる業務に関する記述について疑義が認められる場合、事務局は必要な追加調査を行います。

②1次審査

- ・最終審査の対象となる応募プロジェクトを選定します。審査は審査委員会が定めた審査基準に従って行います。

③ ホームページでの1次審査結果の公開

- ・当機構ホームページ上に1次審査結果（プロジェクトの名称）を公表します。
- ・ホームページで公表されたプロジェクトについて、関係者から応募者への変更を受け付ける。また、プロジェクト関係者として申請したい者を追加募集します。
- ・事務局は、追加申請者名とその者が主体的に関わった業務内容について応募者に問い合わせ、応募者の了解の上で「プロジェクト関係者名簿」と「プロジェクト調書」に追記します。
- ・プロジェクトに対する疑義等が発せられた場合は、事務局が必要に応じて調査等を行います。

④現地調査

- ・審査委員と事務局がプロジェクト周辺地区を訪問し、周辺地区の状況、施設の運営状況等を確認します。
- ・現地調査後、応募者にヒアリングを行います。

⑤最終審査

- ・1次審査結果及び現地調査報告などを総合的に判断し、審査委員会で各賞の選定を行います。

(5) 審査基準

- 審査委員会は、「プロジェクトの具体化に当たっての工夫（プロジェクト調書に示された内容）」及び「プロジェクトによる周辺地区の活性化や社会的な貢献（土地利用現況調書に示された内容）」について審査します。
- 審査にあたっては「課題対応性（地域における課題や経済・社会的な課題※2 への適切な対応）」、「先導性（周辺への触発効果や他のプロジェクトに対する影響（インパクト）など）」、「独創性（手法や仕組みの新しさ）」、「汎用性（他地域での応用のしやすさ）」を重視します。

※2 地域における課題や経済・社会的な課題の例

少子高齢社会への対応、都市と農山村の併存領域の問題（都市の縮退）、大都市と地方都市のあり方、安心・安全な暮らしのための防災（水害、地震等）・防犯対策、環境問題、景観の保全、環境価値を重視した優良な不動産（環境不動産）ストック形成等

7. 表彰

下記の表彰を行います。

- | | |
|-------------------|----------------|
| (1) 国土交通大臣賞 | ・・・1点を予定 |
| (2) 都市みらい推進機構理事長賞 | ・・・1点を予定 |
| (3) 審査委員長賞 | ・・・おおむね2～3点を予定 |

表彰の対象は「土地活用プロジェクト」とし、賞状を授与します。また、大臣賞、理事長賞には受賞プロジェクト施設に掲げる銘板を授与します。

あわせて国土交通省ホームページ「土地総合情報ライブラリー」※3 当機構ホームページ※4 で表彰プロジェクトを公表します。

土地活用モデル大賞受賞プロジェクトは、本年10月の土地月間において表彰する予定です。



銘板（表彰プレート）イメージ
ステンレス製

※3 URL http://tochi.mlit.go.jp/02_05.html

※4 URL http://www.toshimirai.jp/machidukuri/index_w.html

8. 応募図書等

応募に当たっては、(1)と(2)の図書を作成の上、A4縦長仕様にて提出してください。併せて電子データも提出してください。

また、(3)の参考資料についても適宜提出をお願いします。

(1) エントリー時：応募エントリー用紙

①様式0-1 応募エントリー用紙 メールまたは1部

(2) 応募時：応募申請書、応募図書

①様式1-1 応募申請書 1部

②様式2-1 応募担当者連絡先 2部

③様式2-2 プロジェクト関係者名簿 2部

④様式3-1～2 地区概要調書 2部

⑤様式4-1～3 プロジェクト調書 2部

⑥様式5-1～2 土地活用現況調書 2部

⑦電子データ (MSワード、一太郎、JPEG形式のいずれか) 1式

(3) 応募時：参考資料

①プロジェクト(地区、施設等)の写真

②都市計画図

③土地利用計画図、施設配置図等

④プロジェクトに関するパンフレット等

9. その他

- ・応募プロジェクトについて、必要に応じ聴き取りを行うことがあります。
- ・応募いただいた資料は返却しません。
- ・評価の内容、審査結果についての質問は受け付けません。
- ・事務局は土地活用の広報、土地活用モデル大賞の広報などの目的で、応募プロジェクトを第三者に紹介するに当たり、ホームページ、図書などの媒体に無償で公表する権利を有するものとします。
- ・表彰対象となったプロジェクト関係者の氏名は公開されます。

10. お問い合わせ先（事務局）

本「土地活用モデル大賞」募集に関してご不明な点などがあれば、下記事務局までお問い合わせ下さい。

〒112-0013 東京都文京区音羽2-2-2アベニュー音羽3F

財団法人 都市みらい推進機構内 土地活用モデル大賞事務局

担当：森田、林

TEL：03-5976-5860 FAX：03-5976-5858

URL：<http://www.toshimirai.jp/>

e-mail：chousa@toshimirai.jp

平成22年度 土地活用モデル大賞 審査委員名簿

委員長	黒川 洸	(財) 計量計画研究所理事長、東京工業大学名誉教授
委員	岸井 隆幸	日本大学教授
	小柳 春一郎	獨協大学教授
	飯田 英明	(財) 日本不動産研究所常勤顧問
	川口 有一郎	早稲田大学教授
	根本 祐二	東洋大学教授
	山崎 誠子	(有) GA ヤマザキ取締役、日本大学助教
	島村 美由紀	(株) ラスアソシエイツ代表取締役
	田村 計	国土交通省土地市場課長
	佐々木 健	(財) 都市みらい推進機構専務理事